

KIT虎ノ門大学院 学習支援計画書(シラバス)

※ 欠席・遅刻する場合は、事前相談/連絡を徹底してください。(連絡先: 虎ノ門事務室 [メールまたは電話])
 ※ 授業中の食事は控えてください。携帯電話はマナーモードにするなど、受講するにあたってのマナーをお守りください。

科目名		科目コード	単位数	開講期
会計・財務要論2		Z 209	1 単位	2 学期
Essentials of Business Accounting / Finance 2				
科目分野		課程領域		
ファイナンス・アカウンティング		ビジネスマネジメント専門科目		
担当教員名	メールアドレス	連絡方法 / オフィスアワー		
村上 敏也	-	メールアポイントにて随時		

関連している科目(履修推奨科目)

会計・財務要論1	企業財務特論A	企業財務特論B
----------	---------	---------

授業の概要と到達目標

授業の主題と概要

今日の成熟社会で活躍する人財には、様々なデータにもとづきチームワークで科学的に意思決定を改善していくための技能が必要で、こうしたデータの一つとして、組織の活動を測定し伝達する会計情報の性質を理解し、その有効な活用方法を習得しておくことは大切です。そこで本科目では、表計算ソフトによる演習やシミュレーション、あるいはチームによる意思決定ゲームを活用しながら、管理会計上の多様な情報を使った体験的な分析に取り組むことで、こうした情報を経営上の意思決定やチームワークにいかすために必要な態度と技能について体験的な理解を深めていきます。

到達(修得)目標

管理会計やコーポレートファイナンスの基礎的な考え方を理解したうえで、会計情報にもとづく戦略的な思考力および実践的な意思決定力を身につけるための基本となる知識や手法について体験的に直観をみがき、会計データにもとづく意思決定に慣れることを目指します。また、今後の経営において必要となるデータ分析リテラシーおよび相互に学び合う態度(学びの共同体)の涵養を目指します。

受講対象者

会計情報をチームワークでの意思決定に活用したいと考える全受講生

履修上の注意事項やアドバイス

講義とケースメソッドまたは演習により授業がすすみます。演習は、表計算ソフト(MS-Excel)の使用を予定しています。また、授業内で随時インターネット上の情報サイトを利用することがあります。毎回の授業でグループあるいはクラス討論をおこないます。積極的な姿勢で授業に臨んでください。この科目では単に教わることは期待せず、教員を含む他の参加者から情報を引き出し、また自分の考えや情報を他の参加者に提供し、相互の学びに貢献するチームワークを基本としています。講義による受け身の授業ではありません。なお、実際の演習課題の内容は履修者の関心や経歴に応じて変更することがあります。

※ 欠席が、2コマ(90分=1コマ)を超える場合は、単位修得にも影響する。欠席の際は、事前連絡を徹底すること。

※ 担当する教員は実務家教員とする。

※ 授業にて配布する資料等教材や講義収録映像・音声の無断転用・転載を禁じます。

コンピテンシ修得目標

知識領域 (Y軸)		ヒューマンパワー (Z軸)		思考プロセス (X軸)	
Y1: 基盤法令・テクノロジー		Z1: 問題発見力	○	X1: 企画	
Y2: 応用法令・実務・テクノロジー		Z2: 独創力		X2: 構想	
Y3: グローバル法令・実務		Z3: 問題解決力	○	X3: 調査・分析	○
Y4: マネジメント	○	Z4: プレゼンテーション力		X4: 設計・開発	
Y5: 戦略立案		Z5: 変革推進力		X5: 変革	
Y6: 標準化		Z6: コミュニケーション力	○	X6: 導入・運用	
		Z7: リーダーシップ力		X7: 評価・検証	○
		Z8: ネゴシエーション力		X8: リーガルマインド	
		Z9: オーナーシップ力		X9: ライフサイクル	

プラクティカム

イベント / ケース		教育技法	マテリアル / ツール
1	独自コンテンツの講義	講義	PPT
2	コンビニをよくするヒント	ケースメソッド、演習	当日配布
3	経済性分析の演習	演習	授業内配布
4	原価企画ゲーム	簡易ビジネスゲーム	当日配布
5	たちばなアパート・プロジェクト	グループワーク、クラス発表	授業内配布
6			
7			
8			

評価の方法		
(総合評価項目と割合)	評価の要点	
クラス貢献(討議・ディスカッション)	70%	クラス貢献は、グループワーク、グループ討議、クラス討議における、発言内容の正誤ではなく、「参加者相互の学び」に貢献する発言・態度を評価します。各日の授業終了後に、個人ワーク、グループワーク、気付き・学び、自身のクラス貢献などをメモした、授業レポートを提出して頂きます。授業レポートは、A4一枚程度を想定しています。
授業レポート	30%	
合計	100%	

テキスト・参考図書など		備考
※ 追加する場合を含め、一部変更となる場合もございますので予めご了承ください		
テキスト (購入が必要)	『新版 経済性工学の基礎』千住鎮雄ら(日本能率協会マネジメントセンター)	
参考図書 (購入は任意・講師推奨)	『経済性分析』千住鎮雄ら(日本規格協会) 『新版 わかる!管理会計』林 總(ダイヤモンド社) 『新版グロービスMBAファイナンス』グロービス経営大学院(ダイヤモンド社) 『コーポレートファイナンス 上・下』リチャード・ブリーリー(日経BP) 『Accounting for Decision Making and Control』J. L. Zimmerman (McGraw Hill)	
参考URL		
適宜紹介予定		

コマ	学習内容	事前準備・課題	担当者	時間
1.2	オリエンテーション 管理会計とは	「管理会計」について、入門書やネットを眺めて、全体像をざっくりとイメージしてきてください	村上	180分
	工業簿記の概要と原価計算 経済性分析(1)	表計算ソフトをご持参ください		
	イベント	ケース教材:コンビニをよくするヒント(当日配布)		
3.4	経済性分析(2)	テキストを読んできてください	村上	180分
	キャッシュフローと現在価値による評価 事業価値評価	ワークシートの指定課題について分析してください		
	イベント	ワークシート:経済性分析の演習		
5.6	管理会計の情報とチームワーク	「原価企画」について、入門書やネットを眺めて、全体像をざっくりとイメージしてきてください	村上	180分
	管理会計の役立ちと必要性 間接費の配賦問題、インセンティブ設計			
	イベント	意思決定ゲーム:原価企画プロジェクト(チーム対抗)、グループ討議、クラス討議		
7.8	シミュレーションによる事業投資の意思決定	事前配賦の演習についてグループで分析し、発表の準備をしてきてください	村上	180分
	グループによる発表と討議			
	イベント	グループワークによる分析結果の共有、課題発見、解決策の提案、クラス発表・討議		

- ※ 講義日程は、学事ポータル上の講義日程表をご参照ください。
- ※ 学習内容やスケジュールは、状況に応じて一部変更・改善が生じる場合があります。
- ※ 講義収録は、特別講師を招く場合など、内容によっては収録できない場合があります。